

中学校国語【古典】編

古典の「魅力」を考え、より広く深く作品を読む工夫

～「徒然草」『第52段 仁和寺にある法師』を超える魅力をもつ段を見つけよう！～



コロナ対策をしながら子供たちにより広く、より深く古典に触れる機会を増やしてみませんか？これまで学んだ「調査方法」などを生かしつつ教科書に掲載されていない内容について調べる学習を取り上げてみました。

評価規準	知識・技能	(3) 我が国の言語文化に関する事項 イ 現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を捉えている。
	思考・判断・表現	C 読むこと エ 「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考え、説明している。
	主体的に学習に取り組む態度	現代語訳や語注などを手掛かりに積極的に作品を読み、学習課題に沿って、自ら選んだ段の魅力や、根拠を明らかにして説明しようとしている。



※ この資料では学習指導要領（平成29年度告示）によって評価規準を設定していますので、ご注意ください。

課題の設定



「徒然草」には244もの話があるのに、教科書には、序段と第52段「仁和寺にある法師」が掲載されている。52段が選ばれた理由はなんだろう？他にもふさわしい段があるんじゃないかな？



①課題を捉え、学習計画を立てる。

第五十二段よりも魅力的な段を見つけるには、まず第五十二段の内容と魅力や価値をつかむ必要があることに気付かせ、そのうえで、他の段を読んでいく学習計画を立てさせる。

情報の収集・整理・分析

②本文を読み、魅力をつかむ。

現代語訳や語注を手掛かりに本文の内容をつかみ、作品の魅力とそう考えた理由を交流し共通点をまとめて、古典の「魅力」を定義し、を全員で共有する。

例 古典の「魅力」は、古典に表れたものの見方や考え方が、現代に生きる私たちのものの見方や考え方に通じている点である。

③他の段について調べる。

「徒然草」の他の段を調べ、魅力的な内容のものを選び、紹介できるように内容の整理・分析をする。グループのメンバーと情報を共有し、考えを交流したり、助言し合ったりする。

④紹介したい段についてまとめる。

検討した内容と助言をもとに、クラスの人に選んだ段の魅力とその理由を説明できるようにまとめる。「魅力」については、②で定義し、共有した内容を踏まえ、自分たちの生活と関連付ける。

⑤クラスの人に紹介する。

互いの紹介文を読み、その段の魅力とその理由に納得できたかななどをコメントで書き入れる。または、オンライン会議でお互いに紹介し、チャットで魅力や理由について意見を書き合う。

まとめ・表現

振り返り

第五十二段や他の段の魅力を通して、古典を学ぶことの意義について自分なりの考えをもち、他の古典教材の学びや自身の生活につなげる。

昔も今も人間の考え方は変わらないのかな

人間にとって変わらない価値あるものってなんだろう

時代とともに変わった考え方はないんだろうか

「平家物語」の他の場面も読んでみたい

新型コロナウイルス感染症対策

音読での対策

- ★ICTを使った練習
 - ・パソコン・タブレット
 - ・スマートフォン
 - ・ICレコーダー等

調べ学習での対策

- ★個別で調査
 - ・電子書籍
 - ・インターネット検索
 - ・図書館の書籍等
- ★個別で調査結果まとめ
 - ・ワークシート
 - ・文書作成ソフト
 - ・プレゼンテーションソフト等

★グループ内のデータ共有

- ・ワークシートファイルの閲覧
- ・クラウド保存等

発表会での対策

★オンラインでの発表会

- ・画面共有機能
- ・チャット機能
- ・ホワイトボード機能
- ・コメント機能
- ・フォーム機能等

本文の朗読音声データをパソコンで聞きながら、**個人で音読練習**ができます。さらに、自分の音読を動画や音声で記録しておくことで、読み方を確認したり、自己評価したり、お互いに助言し合ったりすることもできます。

プレゼンテーションソフトを使って、相手意識・目的意識をもたせ、効果的に説明するための資料作成や、シナリオ作りを**個別に**体験して学ぶことができます。

分かりやすく話すには

オンライン会議システムの画面共有機能を使ってプレゼンテーションソフトの画面を共有すると、**離れていても同時に**多くの人に自分の考えを伝えることができます。

学校でもできるし、家庭での学習も可能！

